

セルロース学会第32回年次大会プログラム〔暫定版〕

共著者情報が入ったプログラム〔確定版〕は、7月4日（金）に大会HPで公開します。

- 7月10日（木） ポスター発表（9：30～11：00）、口頭発表（11：15～14：15）
通常総会・各賞授与式（14：30～15：20）、受賞講演（15：20～16：00）
林治助賞記念シンポジウム（16：10～17：10）
林治助賞記念賞授与式および受賞講演（17：10～17：30）
懇親会（18：30～20：30）
- 7月11日（金） ポスター発表（9：30～11：00）、口頭発表（11：15～16：30）
ポスター賞表彰・閉会式（16：30～16：50）

第1日目 7月10日（木）

8：40 受付

【ポスター発表】

9：30 P1-奇数番号

10：15 P1-偶数番号

11：00 休憩

【口頭発表】

座長：甲野 裕之（苫小牧高専）

11：15 K01 分子振動励起反応を用いたセルロース及びキチンの分解

○川崎 平康（高エネ研）

11：35 K02 キノコを原料とする非植物性繊維：キノコパルプ

○田川 聡美（信大工）

11：55 K03 多糖エステル誘導体による電子基板用低誘電樹脂の開発

○深田 裕哉（東大院農）

12：15 昼食

座長：今井 友也（京大生存研）

13：15 K04 TOCN/アルギン酸混合ゲルファイバー三次元細胞培養場を用いた自発的な管状組織構築

○蛭名 正太郎（早大院先進理工生命医科）

13：35 K05 細菌由来ナノセルロースの3D細胞培養基材への応用：ヒト間葉系幹細胞の3D培養で分泌された細胞外分泌小胞の機能性評価

○安藤 英紀（徳大院医歯薬）

13：55 K06 硫酸化セルロースナノファイバー基材におけるヒト間葉系幹細胞の培養特性

○畠山 真由美（九大院農）

14：15 休憩

14：30 通常総会および2024年度学会各賞授与式

15：20 受賞講演

学会賞

受賞者および受賞題目は、6月1日に公開予定

技術賞

受賞者および受賞題目は、6月1日に公開予定

功績賞

受賞者および受賞題目は、6月1日に公開予定

16：00 休憩

16：10 林治助賞記念シンポジウム

17：10 林治助賞記念賞授与式および受賞講演

受賞者および受賞題目は、6月1日に公開予定

18：30 懇親会（キリンビール園）

第2日目 7月11日（金）

8：40 受付

【ポスター発表】

9：30 P2-奇数番号

10：15 P2-偶数番号

11：00 休憩

【口頭発表】

座長：堀川 祥生（農工大院農）

11：15 K07 セルロースナノファイバー分散流体中の繊維の平均長さの新しい測定法

○保田 和則（愛媛大理工）

11：35 K08 ナノセルロース表面の化学構造：動的核偏極磁気共鳴法（DNP-NMR）を用いた考察

○藤澤 秀次（東大院農）

11：55 K09 カチオンの粒界自己拡散によるナノセルロース会合体の熱成形

○石岡 瞬（阪大産研）

12：15 昼食

座長：寺本 好邦（京大院農）

13：15 K10 耐衝撃性強化リサイクルプラスチック製造を可能にする両親媒性ACC-セルロースナノファイバー被覆法

○辻田 裕太郎（農工大院農）

13：35 K11 A Streamlined Approach to Functionalized Cellulose-Based Plastic Films for Polymer Substitution

○LEASE JACQUELINE（九工大グリーンマテリアル研究センター）

13：55 K12 セルロースナノファイバーと家畜骨由来ヒドロキシアパタイトからなる高靱性バイオマス構造材料の開発

○奥田 結衣（山形大院有機）

14：15 K13 Surface-modified Nanofibrillated Bacterial Cellulose as Reinforcement for Poly (3-hydroxybutyrate-co-3-hydroxyhexanoate (PHBH): A Pathway to High-strength Bio-nanocomposites.

○HAMIDAH BINTI HASHIM（北大院総化）

14：35 休憩

座長：磯部 紀之（JAMSTEC）

14：50 K14 金属イオン触媒によるセルロースからの水素発生反応

○松本 崇弘（九大院工）

15：10 K15 セルロース鎖と水分子の相互作用とその温度依存性

○藤間 信久（静岡大工）

15：30 K16 新規セルロース溶解技術の開発とその応用

○長尾 和俊（株KRI）

15：50 K17 表面修飾によるセルロースオリゴマー板状結晶の構造変化：らせん形成とその機構解明

○小林 加代子（京大院農）

16：10 K18 フローフォーカシング法による高熱伝導フィラメントの調製

○大長 一帆（東大院工）

16：30 ポスター賞表彰・閉会式

ポスター発表

7月10日（木） 9：30～10：15 P1-奇数番号 10：15～11：00 P1-偶数番号

7月11日（金） 9：30～10：15 P2-奇数番号 10：15～11：00 P2-偶数番号

P1-01 ノンカロリーのメレンゲ風の焼き菓子調製に必要な泡沫に与えるヒドロキシプロピルメチルセルロースの分子量と界面活性剤の影響の検討名前

○早川 和久（早川ラボ）

P1-02 セルロースに結合するアミノ酸担持ポリマーの探索

○田中 知成（京都工繊大）

P1-03 リン酸化多糖を用いた薬剤徐放担体におけるリン酸置換度の影響

○沖原 巧（岡大院自然）

P1-04 機械解繊セルロースナノファイバー分散液のレオ・オプティクス挙動

○新井田 萌重（株アントンパール・ジャパン）

- P1-05 液体界面における疎水化セルロースナノファイバー膜の界面粘弾性測定
○石田 紘一郎 (京大化研)
- P1-06 リンおよびハロゲンフリーな難燃性セルロースの開発
○齊藤 加奈子 (第一工業製薬株)
- P1-07 CNF/銀ナノ粒子複合体のグリーン合成手法の改良
○藤井 英司 (岡山工技セ)
- P1-08 イオン液体/Dimethyl sulfoxideを用いたセルロースハイドロゲル調製時の温度、溶媒組成がゲル物性へ与える影響
○守安 和美 (創価大院理工)
- P1-09 全原子分子動力学シミュレーションを用いた高圧下におけるイオン液体中でのセルロース溶解挙動の予測とメカニズムの解明
○菊池 廣大 (創価大院理工)
- P1-10 セルロースハイドロゲルを用いた有機化合物の回収のための予備的検討
○荻山 奈央 (創価大院理工)
- P1-11 イオン液体/Dimethyl sulfoxide (DMSO) 溶媒を用いた木粉/セルロース複合材料の開発と評価
○野木 隆太 (創価大院理工)
- P1-12 Advanced chemical characterization of cellulose-pectin hydrogel
○Sohyun Yoon (Dongguk University, Korea)
- P1-13 落葉廃棄物由来タンニン抽出物およびCMCとO-CMCSを基盤としたバイオパッチの開発と特性分析
○Baek Dohak (Dongguk university, Korea)
- P1-14 Fabrication and coagulation protein functionalization of cellulose microbeads for enhanced hemostatic performance in powder-type applications
○Sohee Lim (Dongguk University, Korea)
- P1-15 低重合度セルロースの少量添加による再生セルロースの物性制御
○牧田 亮 (東大院農)
- P1-16 Characterization of metal ion-coordinated lignin-based hydrogels
○Bong Suk Yang (Dongguk University, Korea)
- P1-17 セルロースナノファイバーのレオロジー特性における副生成物の影響
○田中 暖乃 (東大院農)
- P1-18 マーセル化処理を施した一軸配向ナノセルロースフィルムの熱拡散率における異方性解析
○國府田 菜那 (東理大院)
- P1-19 Concrete adhesion and infrastructure sensing applications of nanocellulose-based sheet
○Huang Yintong (阪大産研)
- P1-20 竹由来セルロースナノファイバーシートの作製と加熱の影響
○東條 圭介 (大分大院工)
- P1-21 竹由来セルロースナノファイバーとカゼイン複合シートの作製と特性
○李 新宇 (大分大院工)
- P1-22 多糖類のみを用いた高反射率構造色材料
○春日 貴章 (阪大産研)
- P1-23 光オン・デマンド有機合成法によるセルロースの機能化
○江利口 泉 (神大院理)
- P1-24 Characteristics of nitrogen-doped carbon quantum dots controlled by pH
○Yoonseo Park (Dongguk University, Korea)

- P1-25 双性イオンとセルラーゼ活性との相関検討
○水野 雄太（金大院自然）
- P1-26 嵩高い有機超塩基の添加によるセルロースの溶解及びエステル交換反応
○西田 達哉（金大院自然）
- P1-27 CNF強化樹脂中繊維に対する助剤作用のメカニズム解明
○角田 惟緒（日本製紙株）
- P1-28 グアニジル化ナノキチンの調製と分散性
○安藤 聡汰（宮大院工）
- P1-29 呼吸活性・全糖量・溶存酸素でみたセルロースの生分解性
○樋口 未来（オーミケンシ株）
- P1-30 セルロースナノファイバーを使用したカシミアエッセンシャルオイルピッカリングエマルション含有シートの作成及びUVバリア特性評価
○樋口 菜子（横国大院理工）
- P1-31 Water-soluble oxidized products prepared from alkali-treated native cellulose
○Korawit Chitbanyon（東大院農）
- P1-32 Halogen-free zwitterionic deep eutectic solvent for biomass processing
○Akshay Kulshrestha（金大院自然）
- P1-33 鉄イオン触媒によるセルロースからの光水素発生
○川崎 雄大（九大院工）
- P1-34 セルロースナノファイバーと共界面活性剤を用いたモノリス粒子の構造制御
○岸田 隆希（京大化研）
- P1-35 分子動力学シミュレーションによるセルロースナノファイバーの水熱ゲル化メカニズムの解明
○小川 詩織（信州大）
- P1-36 表面形態の異なる13種の繊維と酢酸菌との共存培養における表面荷電状態の影響
○老家 初果（武庫川女子大院生活環境）
- P1-37 アルコリス後のキリ（*Paulownia tomentosa*）に対する室温亜塩素酸ナトリウム処理とその特性評価
○Wei Xiaoyi（農工大）
- P1-38 *N*-メチル-2-ピロリドン添加による室温・低濃度NaOH条件下でのセルロースⅡ型結晶構造転移の促進効果
○佐藤 剛（広大院先進理工）
- P1-39 セルロース溶解能を持つイオン液体の結晶化による脱水・精製技術の開発
○南 このか（金大理工）
- P1-40 有機超塩基触媒によるエポキシドを用いたセルロースのアルキル化
○高西 由女（金大院自然）
- P1-41 熱軟化性パルプの直接混練による高靱性CNF/樹脂複合体の調製
○笠松 大裕（東大院農）
- P1-42 Chemical and structural characterizations of cellulose components in oil palm empty fruit bunch samples with or without TEMPO-catalyzed oxidation
○Pavitra Thevi Arnandan（The University of Tokyo）
- P1-43 Stability of carboxylate ammonium salt structures in TEMPO-oxidized cellulose to thermal/hydrothermal treatment
○Hou Runqing（The University of Tokyo）
- P1-44 バクテリアセルロースヒドロゲルの3次元構造形成における酢酸菌の“動き”の解析：ナノビルダーによる材料設計を目指して
○高山 剛（東大院理）

- P1-45 ヒト歯髄幹細胞の制御培養に向けた表面改質ナノセルロースを用いた培養足場設計
○岩崎 瑛大 (九大院生物資源)
- P1-46 多孔質ナノセルロースペーパーの可逆的ナノポア開閉
○鈴木 麻由 (阪大産研)
- P1-47 カルボキシメチルセルロース添加によるシクロデキストリン安定型ピッカリング乳化系の構造と機能
○橋本 凜咲 (苫小牧高専)
- P1-48 Michael付加を利用した低置換度の水溶性セルロース誘導体の合成
○徳永 みみ (鹿児島大院理工)
- P1-49 セロビオースをプライマーに用いる β -1,3-グルカンホスホリラーゼ酵素反応を利用した非天然型オリゴ糖・多糖の合成
○石井 颯人 (鹿児島大院理工)
- P1-50 4-(クロロメチル)ベンゾイル基を持つセルロース誘導体の合成とホウ素吸着剤への応用
○伊藤 悠真 (金大院自然)
- P1-51 還元性末端を利用したセルロースナノクリスタルへの異種ポリマーブラシの位置選択的付与
○山本 希望 (京大化研)
- P1-52 カバーガラス表面へのCNF薄膜塗工によるCNF複合ガラスの作製と曲げ特性
○京井 亮太 (東理大院)
- P1-53 マウス筋芽細胞の配向化誘導に向けたバクテリアセルロース製培養基材の開発
○比田井 咲里 (東理大院)
- P1-54 グリセリンが木粉由来の押出成形品に及ぼす影響
○出木場 想藍 (三重大生資)
- P1-55 カルボキシメチルセルロースの抗酸化性能とそのラジカル消去機構
○西槇 航太郎 (苫小牧高専)
- P1-56 ポリマーブラシ付与によるセルロースナノファイバー単層膜の高次構造制御
○齊田 惇之介 (京大化研)
- P1-57 再生セルロース膜の表面性状と成膜時の接触材料の関係
○竹下 海斗 (東理大院)
- P1-58 水損紙資料を想定した真菌接種ろ紙モデルにおける経時的な分解挙動の解析
○岸 創哉 (筑大院人間総合科学)
- P1-59 酸化細胞壁の解砕で剥離するグルコース/グルクロン酸共重合体の解析
○春野 巧匠 (東大院農)
- P1-60 Hydrophobic interaction-based adsorption of proteins using cellulose acetate monoliths
○Zhang Chenxu (阪大院工)
- P1-61 Anisotropic hydrogel reinforced with polydopamine-coated cellulose nanocrystals for dual-responsive actuation
○Su Yazhou (阪大院工)
- P1-62 パラミロンとゼインを用いたバイオベース高吸水性ポリマーのメカノケミカル合成と農業応用評価
○松岡 未紗 (金大院自然)
- P1-63 イオン液体を用いたバナナ偽茎繊維由来の熱可塑性樹脂の開発および物性評価
○村林 陸成 (金大院自然)
- P1-64 小角散乱X線明減法による水和木材のセルロース分子動態解析
○中村 俊太 (新領域創成研)
- P1-65 二軸混練押出機を用いたポリカプロラクトングラフト酢酸セルロースの合成
○浜田 豊三 (株ダイセル)

- P1-66 キチンオリゴ糖とその誘導体が示す自己組織化現象とその機序解明
○甲野 裕之（苫小牧高専）
- P1-67 多糖類ナノ材料表面荷電基定量への分光測色法の応用
○荒木 潤（信大繊維）
- P1-68 乾燥による非晶領域の形成がオオカナダモセルロースのTEMPO酸化に与える影響
○清都 晋吾（京大院農）
- P1-69 完全置換セルロース脂肪酸エステル物の物性に及ぼす分子構造の影響
○森 太郎（株ダイセル）
- P1-70 I型バクテリアセルロース合成酵素複合体におけるBcsDの機能に関する考察
○今井 友也（京大生存研）
- P1-71 セルロースナノファイバーによる土壁の補強効果
○岡久 陽子（京都工繊大）
- P1-72 二軸混練機によるバナナ偽茎パルプエステルのメカノケミカル合成
○島田 彩未（金大院自然）
- P1-73 凍結架橋プロセスを用いたナノフィブリル化バクテリアセルロースの新規紡糸法の開発
○横田 涼介（北大院総化）
- P1-74 イオン液体処理によるスギの植物細胞壁成分の分画
○土井 七々海（信大院総合理工）
- P1-75 加速劣化試験によるリン酸化セルロースナノファイバーの劣化挙動の解析
○寄山 明音（東大院農）
- P1-76 樹脂複合材料中のセルロース系フィラーの状態評価
○遠藤 貴士（広大院先進理工）
-
- P2-01 1-Butyl-3-methylimidazolium chlorideを用いたインジゴによる原着再生セルロースの製造と特性評価
○樫本 明和（京都工繊大院）
- P2-02 リン酸化竹粉末を充填材とした難燃性バイオコンポジットの設計と評価
○庄 晨（九工大生命）
- P2-03 青色蛍光標識セルロースナノファイバーのレオロジー評価とピッカリングエマルション界面の微視的観察
○伊藤 佑斗（横国大院理工）
- P2-04 コーヒー粕由来ホロセルロースナノファイバーを利用した圧電素子の制作と特性評価
○満恵川 彩（横国大理工）
- P2-05 力学的・機能的特性に優れた透明硫酸エステル化セルロースパルプシート
○西村 朱十（岡大院自然）
- P2-06 糖質分子力場の改良と性能評価
○小野田 一成（宮大院工）
- P2-07 分子シミュレーションと機械学習の連携によるセルロース溶解挙動の計算化学研究
○大木場 慧（宮大院工）
- P2-08 タケ材の天然構造を活かした物理的・化学的改質による軟化処理条件の最適化
○柳浦 亜美（農工大院農）
- P2-09 “白い木材”から創出したセルロースフィルムの特性評価
○阿部 香也（農工大院農）
- P2-10 パルプ化処理後の木材抽出物の有効利用を目指した光触媒による物質変換
○横山 彰人（金大理工）

- P2-11 コーヒー粕由来ホロセルロースナノファイバーの物性・構造評価
○エレンズ 華那（横国大院理工）
- P2-12 混合系多糖添加による酢酸菌バイオプロセスへの影響
○洪田 智佳（小樽商大）
- P2-13 β -グリコシドの酸加水分解反応の量子化学計算による正確なシミュレーション
○竹之下 昇（京府大院生環）
- P2-14 ジカルボン酸修飾シングルCNFの合成と特性
○林 蓮貞（株KRI）
- P2-15 III型への結晶変態技術の応用により細繊維化したセルロース I 結晶の特性評価
○諏訪 大貴（農工大院農）
- P2-16 促進酸化法による綿漂白に及ぼすアルカリ金属塩の影響
○鎌田 陽介（長岡技大院工）
- P2-17 スギ材の高効率糖化に資する前処理条件の最適化と糖化プロセスの構造的評価
○坂上 琴美（農工大院農）
- P2-18 綿繊維に対する簡便な低温NaOH前処理が構造および酵素糖化性に及ぼす影響の理解
○塩山 烈央（農工大院農）
- P2-19 曲げ破壊強度を高めたナノセルロース複合ハードコート材の開発
○齋藤 涼（東亜合成株）
- P2-20 カルボキシメチルセルロースと乳タンパク質との相互作用解析
○辻野 葵（大阪電通大院工）
- P2-21 脱リグニン技術を用いた木材の圧縮特性および寄与因子の関係解析
○酒井 俊輔（農工大院農）
- P2-22 ESD膨隆剤としてのTOCNゲルと生体との相互作用解析および安全性評価
○加藤 大智（早大院先進理工）
- P2-23 好熱性の化学合成微生物群集中のバクテリアセルロース様構造の多様性：蛍光染色とセルラーゼによる分解
○松浦 克美（代謝初期進化研）
- P2-24 紙を基盤とした二層培養基材を用いたウイルス感染を評価する呼吸器組織モデルの作製
○伊藤 彩夏（早大院先進理工）
- P2-25 樹脂粒子上に固定化したナノセルロースの気相表面化学修飾
○児玉 瑞季（九大院農）
- P2-26 PEDOT/硫酸化多糖複合体を用いた遮熱材料の開発と遮熱性、耐候性評価
○堀川 真希（熊本産技セ）
- P2-27 セルロース材料による電波減衰現象を利用した感水センサの検討
○小林 謙太（京大院農）
- P2-28 ペクチナーゼ処理条件が柑橘果皮由来ナノセルロースの特性に及ぼす影響
○熊谷 明夫（産総研）
- P2-29 イオン液体処理条件がナラ植物細胞壁成分に及ぼす影響
○水田 彩乃（信大院総合理工）
- P2-30 セルロースナノクリスタルと高分子からなる円盤微粒子調製に対する温度の影響
○毛利 恵美子（九工大院工）
- P2-31 脱リグニン処理がシダレザクラの枝に与える巨視的な形態変化
○安田 祐基（農工大院農）

- P2-32 木材および藻類由来ナノセルロースから調製した機能紙の開発
○中沖 汰璃 (東大工)
- P2-33 TG-MS分析を用いた各種パルプ熱分解におけるレボグルコサン生成反応のin situ反応選択性解析
○増田 悠太 (京大院エネ科)
- P2-34 L-セルロースの酵素分解性の検討
○入江 七海 (京大院農)
- P2-35 セルロースナノファイバー存在下で溶液結晶化したポリアミド6の結晶成長機構の解明と複合体フィルムの物性評価
○上田 圭佑 (岡大院自然)
- P2-36 セルロースナノファイバー少量添加によるポリ乳酸の高機能化
○小倉 孝太 (柳スギノマシン)
- P2-37 細菌由来ナノセルロースの3D細胞培養基材への応用：シェアストレス軽減を企図した攪拌培養への利用とスフェロイド形成の評価
○松尾 アモリムクリスティーナ菜々 (徳大院医歯薬)
- P2-38 機械処理によるホヤナノセルロースの剥離および屈曲変形
○真弓 慶大 (京大院農)
- P2-39 分子動力学法による無水キトサン結晶の熱膨張挙動シミュレーション
○大川 一路 (京大院農)
- P2-40 縮合法によるセロオリゴ糖合成の検討
○棚橋 慎 (京大院農)
- P2-41 希薄溶液からの結晶化を利用したセルロースナノクリスタルの表面改質と複合体フィルムへの応用
○黒田 夏帆 (岡大院自然)
- P2-42 減圧条件でのセルロースの赤外線照射急速熱分解に及ぼす試料形状および含有微量元素の影響
○丸一 泰子 (京大院エネ科)
- P2-43 光電変換色素をセルロースナノファイバーに結合させた色素固定薄膜型人工網膜の作製と物性評価
○藺田 幸佑 (岡大院自然)
- P2-44 LiCl/DMSO溶媒におけるセルロース-LiCl間相互作用のNMR解析
○濱田 泰斗 (京大院農)
- P2-45 コーヒー粕由来のタンニン吸着ホロセルロースナノファイバー薄膜の作製
○大橋 悠理 (横国大理工)
- P2-46 セルロース生合成系への応用に向けた三次元磁場配向NMRの開発
○久住 亮介 (森林総研)
- P2-47 硫酸化多糖ナノファイバーを用いた歯髄幹細胞の神経分化用基材の開発
○花田 里桜 (九大院農)
- P2-48 エチルセルロース-graft-エチルキシランの合成と物性評価
○井岡 亜優 (京大院農)
- P2-49 バナナ擬似茎のエチル化と有効利用法開発
○親川 文雅 (京大院農)
- P2-50 LBL法を用いたコンドロイチン硫酸コーティングBC膜の調製と機能評価
○柳野 圭吾 (関大院理工)
- P2-51 セルロースナノクリスタルによる酸素ガスバリアコーティング成形物の開発
○長濱 英昭 (東洋製罐グループホールディングス株)

- P2-52 *Asaia bogorensis*由来セルロース合成タンパク質BcsDの機能解析
○齋藤 颯汰 (信大院総合理工)
- P2-53 TEMPO酸化セルロースナノファイバーコーティングPETフィルムの調製と機能評価
○石田 匠 (関大院理工)
- P2-54 広いサイズ分布と複雑形態を持つフィブリル化セルロース繊維を可視化する大面積TEMイメージング
○大久保 甲斐 (農工大院農)
- P2-55 ナノセルロース表面におけるポリアミド6の溶液結晶化と結晶成長機構の解明
○二宮 良太 (岡大院自然)
- P2-56 リチウム塩水溶液処理に伴うセルロースの結晶転移
○羽山 風人 (京大院農)
- P2-57 超音波処理により短繊維化されたナノフィブリル化バクテリアセルロースの水分散挙動の調査
○金子 瑛一郎 (北大院総化)
- P2-58 結晶変態が木材セルロースの機械特性に及ぼす影響評価
○宮林 真海 (農工大)
- P2-59 ナノファイバー化がキチンの生分解過程における微生物叢に及ぼす影響
○加来 悠人 (JAMSTEC)
- P2-60 蛍光標識によるセルロースナノクリスタル末端修飾反応の定量評価の試み
○新坂 友紀 (京大院農)
- P2-61 マーカーレス遺伝子欠損法を用いたグルコースデヒドロゲナーゼ遺伝子 (*gcd*) の欠損によるセルロース生産性の向上
○杉中 美帆 (北大院総化)
- P2-62 圧縮特性に及ぼすスギ材ヘミセルロース含有量の寄与
○齊木 恵理華 (農工大院)
- P2-63 Amination on structured microcrystalline cellulose aerogel for direct capture CO₂ from air
○Man Qi (Stockholm University, Sweden)
- P2-64 非可食きのこ子実体“まるごと”繊維材料化可能な方法論開発
○中内 宙弥 (信大アクア)
- P2-65 全国公設試によるポリプロピレン/セルロースナノファイバーの屋外暴露試験調査と光劣化挙動に関する検討
○永岡 昭二 (熊本産技セ)
- P2-66 対イオンが異なるセルロースナノクリスタルの消臭性評価
○飯塚 茜吏 (東京家政大)
- P2-67 セルロースナノクリスタル誘導体の合成とその性質について
○山岸 忠明 (金大理工)
- P2-68 時間領域核磁気共鳴 (TD-NMR) を用いた小麦粉スラリーの評価
○高井 千加 (名工大院工)
- P2-69 枯草菌由来のエクспанシン様タンパク質 (*BsEXLX*) によるセルロースの強度低下活性の解析
○池田 武司 (東大農)
- P2-70 GHファミリー7に属するセロビオヒドラーゼの触媒機構の改変
○龍 嵩翔 (東大院農)
- P2-71 新規酢酸菌における菌体外水溶性多糖およびセルロース産生の評価
○丹 和磨 (信大総合理工)
- P2-72 ホウ素含浸木材における木材-ホウ素の相互作用解析
○齋藤 幸恵 (東大院農)

- P2-73 リグノセルロースのギ酸溶解による新素材の創成研究 ―樹皮バイオマスフィルムのコーティングによる疎水性改変―
○小林 直子（京大生存研）
- P2-74 コアラのユーカリ葉嗜好性に関わる細胞壁構造の溶液ゲルNMR解析
○金井 典子（横国大院環境情報）
- P2-75 球状セルロースのバルク特性を生かした球状活性炭の高収率合成
○杉山 公寿（レンゴー株）
- P2-76 産官学連携による研究推進のご提案 ～NEDO事業公募における採択のポイント～
○松永 啓之（NEDO）

口頭発表に関する留意事項

1. 発表14分、討論5分、交代1分の計20分です。
2. HDMIを使用して、発表者自身のPCをプロジェクターに接続します。詳細は大会HPをご覧ください。
3. 現地会場での発表をZoom Webinarsで配信します。配信上での質疑応答は受け付けません。
4. 発表ファイルをバックアップしたUSBメモリを持参することをお勧めします。

ポスター発表に関する留意事項

1. ポスター掲示は、ポスター番号を確認の上、発表日の9：30までに指定された場所をお願いします。
2. 掲示用パネルの寸法は、幅1130mm×高さ2100mmです。A0（841×1189mm）サイズまたはB0（1030×1456mm）サイズのポスターを縦に貼付可能です。
3. ポスターセッション終了後、当日の13：15までにポスターを外してください
4. e-ポスターについての詳細は、大会HPでお知らせします。